ひょうごらくのうメモ

7

2020 JUL

おいしいネ！ HYOGO MILK ひょうごの牛乳もう１本!!

発行：兵庫県酪農農業協同組合
神戸市西区伊川谷町潤和１０５８
西神文化センター３階

就任ごあいさつ

日頃は兵庫県行政をはじめ関係団体、関係企業の皆様におかれましては管内の酪農振興にあたり格段のご理解とご協力をいただいておりますことを深く感謝申し上げます。

この度、令和２年６月２９日に開催されました第５回通常総会において理事として選任され、翌６月３０日開催の理事会において代表理事組合長の重責を担わせて頂く事となりました。

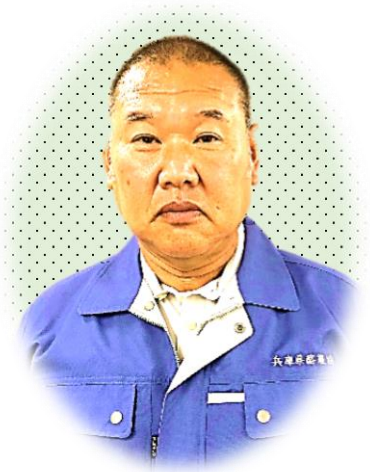
近年は数十年に一度と言われるような大規模な自然災害が毎年のように日本各地において発生し、昨年においても関東を中心に相次ぐ台風の上陸などにより長期停電が発生し、乳業メーカーの操業停止などにより多量の生乳が廃棄されるなど酪農業界にも大きな影響を及ぼしました。また、今年は新型コロナウイルスの世界的感染拡大により人々の日常生活や経済活動にも未曽有の影響が発生しており、改めて様々な異常事態に対するリスク管理が求められる時代になっているように感じております。

第５回の通常総会においては令和２年度の事業計画並びに収支予算計画につきまして原案通り承認をいただきましたが、管内の酪農情勢は組合員の高齢化などにより年々、酪農家戸数、生乳生産量の減少が進行する中において、検討すべき課題は山積であります。今後、組合員の皆様の生の声を組合運営に反映できるよう誠心誠意、職務に邁進して参りたいと存じますので、関係各位におかれましてはより一層のご支援、ご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

最後に皆様の益々のご発展とご健勝を祈念申し上げまして、簡単ではございますが就任に当たってのご挨拶とさせて頂きます。

令和２年７月吉日

兵庫県酪農農業協同組合
代表理事組合長　吉川　稔英



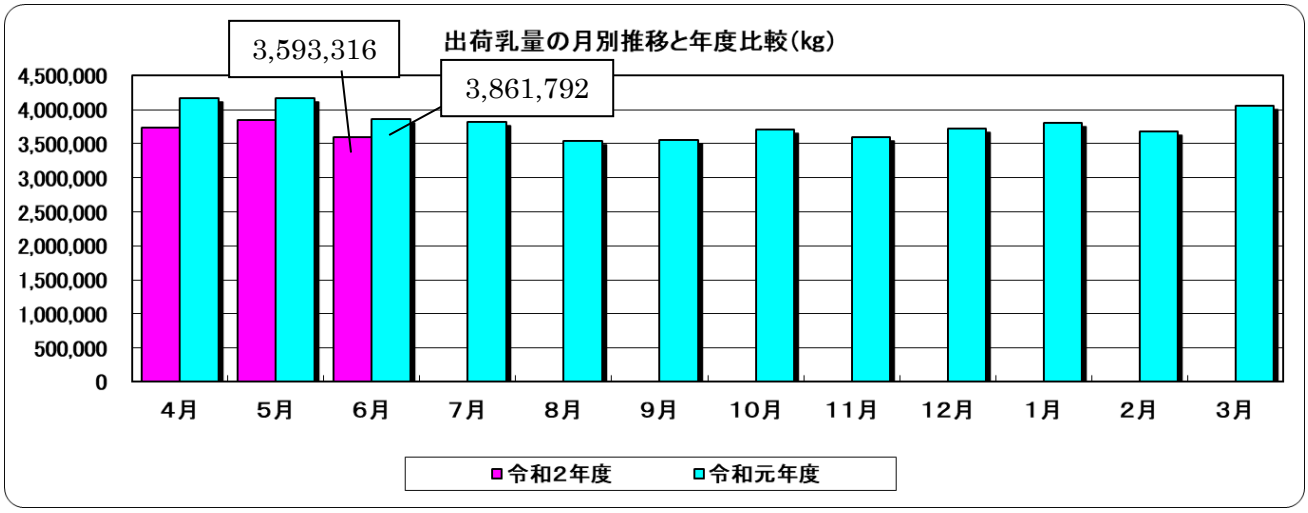
生乳生産量統計

１．全国（令和２年５月・農林水産省牛乳乳製品の生産動向より）

	生乳生産量（千トン）	対前年比（%）
令和　２年　４月	６３４．０	１０１．９
令和　２年　５月	６５７．２	１０２．０
令和　２年　６月		
令和　２年　７月		
令和　２年　８月		
令和　２年　９月		
令和　２年１０月		
令和　２年１１月		
令和　２年１２月		
令和　３年　１月		
令和　３年　２月		
令和　３年　３月		
令和　２年度累計	１，２９１．２	１０１．９

２．兵庫県酪農協取扱い分（公共施設を除く）

地　　区	令和　２年　６月		年度累計		出荷農家戸　数
	生乳生産量（ｋｇ）	対前年比（%）	生乳生産量（ｋｇ）	対前年比（%）	
阪神地区	623,532	101．7	1,929,242	101．2	23
播州地区	826,129	74．0	2,588,377	74．3	33
丹但地区	329,156	97．2	1,024,620	93．8	17
淡路地区	1,814,499	101．2	5,630,346	98．5	108
合　　計	3,593,316	93．0	11,172,585	91．6	181



理事会報告

第５回理事会

令和２年６月３０日（火）西神文化センター２階２０２号室において、令和２年度第５回理事会を理事７名、監事１名同席の下開催した。役員選任後の理事互選による代表理事組合長他決定する理事会として次のとおり決定された。

代表理事組合長　吉川　稔英
　神戸市（阪神地区選出）
副組合長理事　　堀部　浩二
　南あわじ市（淡路地区選出）
理事　　栗山　勝行
　洲本市（淡路地区選出）
理事　　高橋　和儀
　神崎郡（播州地区選出）
理事　　足立　義隆
　丹波市（丹但地区選出）
理事　　中澤惣一郎
　神戸市（阪神地区選出）
理事　　松井　孝博
　小野市（播州地区選出）
代表監事　　山本　仁士
　洲本市（淡路地区選出）
監事　　河合　祐三
　小野市（播州地区選出）

②役員報酬について

役員報酬の各理事に対する支給額及び支給方法について協議を行い、組合の運営状況を鑑み、総会承認額の半額に減額して支給することを決定した。

ほか、全国連、各関係団体等における役職の委嘱内容について確認した。

第６回理事会

令和２年７月１３日（月）西神文化センター２階２０２号室において、令和２年度第６回理事会を理事７名、監事１名同席の下開催し、組合長挨拶の後、令和２年度生乳計画生産進捗状況、令和２年度４月・５月起点限定決算状況、理事会議事録保管管理及び閲覧要領の一部改正、夏期賞与支給について報告の後、次の事項について協議を行った。

①退任理事・監事に対する退任給与金の支給について

総会承認のあった退任給与金の支給日と支給方法を決定した。

②参事及び会計主任の任免について

役員改選に伴い新役員より、引き続き團野を参事及び会計主任に任命した。

③持分譲渡並びに組合員加入申し込みの承認と新規組合員加入の承認について

持分譲渡については丹但管内組合員の親子間における経営継承による出資の譲渡を承認し、組合員を後継者にすることを承認。新規組合員加入については淡路管内において、申込者経営上の理由により組合加入を要望され加入の承諾を決定した。

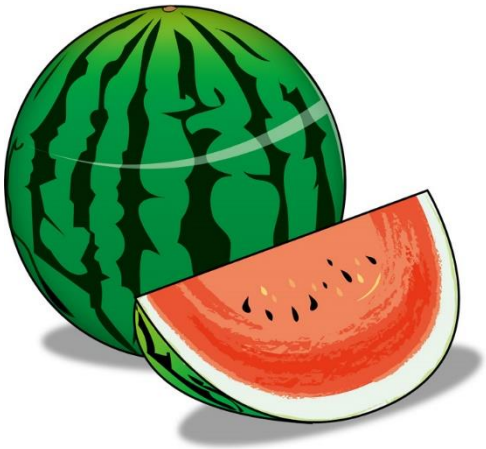
④生乳廃棄事故課金について

前々回理事会において、ローリー単位での生乳廃棄事故発生時において起因者に対し規程のとおり課金するとしていたが、特別な事例によって再度協議を行った。多方面に相談、確認を行い対応について継続審議することとなった。

⑤高品質生乳生産対策実施要領の一部改正について

近畿生乳販連理事会において乳質格付基準（氷点部分）格付け値の変更が決定されたことに伴い、組合本要領も同基準で引上げる改正を承認した。１０月１日施行に向けて、基準値に関わる組合員に対し変更の周知、改善を行う様指導購買課で対策を行うよう決定した。

その他事項として、総会並びに地区別懇談会における質問や要望事項等の内容の再確認を行い、これらに対する対応について検討し、組合員に対し回答を行うこととした。このほか、新型コロナウイルス感染防止にあたり兵庫県中小企業事業再開支援事業を活用し対策を進めること、令和２年度兵庫県酪農祭（乳牛共進会）については例年実施している消費拡大・酪農理解醸成イベントは中止し規模を縮小し令和２年１１月７日（土）に開催することを確認した。



淡路家畜市場情報

令和2年6月9日

			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
F1 スモール	メス	今回	10	247,390	288,200	199,100			55		
		前回	14	211,514	273,900	92,400			57	35,876	17.0%
		前年	16	363,420	390,960	263,520			56	−116,030	−31.9%
	オス	今回	14	289,221	341,000	163,900			53		
		前回	20	262,900	331,100	23,100			55	26,321	10.0%
		前年	10	378,216	419,040	270,000			56	−88,995	−23.5%
	去勢	今回									
		前回									
		前年									

			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
ホルス スモール	メス	今回									
		前回									
		前年									
	オス	今回	3	137,867	162,800	111,100			55		
		前回	3	79,933	104,500	33,000			49	57,934	72.5%
		前年	6	133,380	166,320	86,400			54	4,487	3.4%
	去勢	今回									
		前回									
		前年									

＊前回は令和2年5月25日・前年は令和1年6月9日

令和2年6月25日

			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
F1 スモール	メス	今回	8	212,163	245,300	162,800			56		
		前回	10	247,390	288,200	199,100			55	−35,227	−14.2%
		前年	14	385,946	409,320	332,640			58	−173,783	−45.0%
	オス	今回	9	270,844	364,100	233,200			58		
		前回	14	289,221	341,000	163,900			53	−18,377	−6.4%
		前年	6	443,520	486,000	388,800			53	−172,676	−38.9%
	去勢	今回									
		前回									
		前年									

			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
ホルス スモール	メス	今回									
		前回									
		前年									
	オス	今回	4	95,700	129,800	51,700			61		
		前回	3	137,867	162,800	111,100			55	−42,167	−30.6%
		前年	3	178,920	183,600	173,880			53	−83,220	−46.5%
	去勢	今回									
		前回									
		前年									

＊前回は令和2年6月9日・前年は令和1年6月25日

隣県家畜市場情報

乳用種（雄のみ）

年	月	岡山総合 平均価格	岡山総合 取引頭数	広島・三次 平均価格	広島・三次 取引頭数	徳島畜産ｾﾝﾀｰ 平均価格	徳島畜産ｾﾝﾀｰ 取引頭数	平均・合計（全国） 平均価格	平均・合計（全国） 取引頭数
29年次		92,552	987	102,384	1,786	83,819	313	109,647	110,536
30年次		114,925	931	128,634	1,548	104,980	265	135,573	106,027
元年次		70,885	965	98,240	1,509	259,810	324	74,068	101,375
元	1	96,634	84	91,423	129	82,370	41	103,499	7,937
	2	83,372	97	107,560	108	63,720	34	117,485	7,562
	3	115,483	56	132,371	145	102,376	29	138,663	8,229
	4	143,383	84	146,149	124	150,048	15	145,203	8,497
	5	151,684	58	164,849	91	141,210	16	141,762	7,937
	6	150,840	45	170,586	80	140,498	11	141,101	7,293
	7	141,452	76	151,626	114	148,163	16	134,807	9,403
	8	104,232	88	122,523	172	87,246	37	109,114	9,293
	9	91,330	85	95,559	127	67,068	20	103,513	8,950
	10	82,040	122	75,136	167	65,511	36	94,142	9,866
	11	84,258	87	85,333	132	82,847	38	104,394	8,138
	12	88,066	83	85,149	120	67,384	31	104,367	8,270
2	1	72,711	79	88,802	107	78,414	35	99,312	8,429
	2	96,692	71	84,897	123	65,956	25	116,657	7,445
	3	95,530	84	72,800	99	56,203	32	127,152	8,407
	4	106,801	76	89,371	138	83,952	25	112,406	7,965
	5	127,344	56	129,737	70	137,561	18	130,030	6,357
	6								
	7								
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								

交雑種・乳

年	月	岡山総合 平均価格	岡山総合 取引頭数	広島・三次 平均価格	広島・三次 取引頭数	徳島畜産センター 平均価格	徳島畜産センター 取引頭数	均・合計（全国） 平均価格	均・合計（全国） 取引頭数
29年次		266,574	3,424	261,231	5,066	310,015	2,848	260,017	156,761
30年次		265,098	3,642	265,355	4,560	306,156	2,420	257,799	150,900
元年次		231,312	4,603	315,474	4,355	417,230	1,764	212,359	150,447
元	1	271,973	278	281,940	378	331,981	113	260,053	12,131
	2	273,423	374	289,143	353	331,340	157	270,756	11,986
	3	296,616	357	314,143	348	356,184	160	294,041	11,958
	4	335,816	322	351,428	314	370,145	161	319,085	12,054
	5	361,670	315	368,655	349	393,614	153	325,752	11,875
	6	380,866	248	373,227	298	409,417	111	321,745	10,430
	7	367,992	409	373,248	280	419,466	109	322,123	12,229
	8	325,819	408	311,976	451	377,289	129	281,821	12,799
	9	273,749	488	247,863	400	305,611	147	257,885	13,184
	10	252,165	457	242,155	425	294,762	147	240,944	14,517
	11	258,193	444	236,865	371	283,248	211	233,550	13,315
	12	261,363	503	242,522	388	292,567	166	232,958	13,969
2	1	255,373	517	251,538	374	288,876	218	220,601	14,628
	2	240,332	538	222,488	359	257,248	173	227,973	13,156
	3	195,549	683	182,171	323	217,338	195	213,626	14,189
	4	220,787	488	208,505	391	227,987	169	204,339	13,884
	5	248,271	371	233,626	307	321,956	259	212,946	12,042
	6								
	7								
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								

※　生後60日齢までの情報になっておりますので、ご注意下さい。

令和2年6月乳牛市場成績

頭：千円：税込

市場名	開催日	育成牛（ﾎﾙ・ﾎ系・他）				初妊牛（ﾎﾙ・ﾎ系・他）				経産牛（ﾎﾙ・ﾎ系・他）			
		成立頭数	最高値	最低値	平均値	成立頭数	最高値	最低値	平均値	成立頭数	最高値	最低値	平均値
十　勝	6/3	372	629	142	457								
南北海道	6/5	39	550	274	408	98	1,074	268	648	10	406	182	297
根　室	6/8					283	947	386	722				
釧　路	6/9					135	881	337	688				
北　見	6/10					217	1,136	512	724	5	553	248	379
十　勝	6/11					455	1,323	220	741	69	936	167	417
豊　富	6/18					197	993	538	707	11	497	337	403
釧　路	6/29	114	620	330	477								
合計	8回	525	629	142	458	1,385	1,323	220	718	95	936	167	400
前年同月成績	8回	596	689	39	427	1,526	1,259	316	737	113	896	131	437
前月合計成績	9回	739	646	95	455	1,937	1,316	234	750	170	931	173	488

ホクレン乳牛市場開催日程

7月　2日(木)　ホクレン十勝地区家畜市場　（音　更）育成
7月　3日(金)　ホクレン南北海道家畜市場　（安　平）
7月　6日(月)　ホクレン北見地区総合家畜市場　（佐呂間）
7月　7日(火)　ホクレン十勝地区家畜市場　（音　更）
7月　8日(水)　ホクレン釧路地区家畜市場　（大楽毛）
7月　9日(木)　ホクレン根室地区家畜市場　（中標津）
7月 16日(木)　ホクレン豊富地域家畜市場　（豊　富）
7月 31日(金)　ホクレン南北海道家畜市場　（安　平）

8月　3日(月)　ホクレン十勝地区家畜市場　（音　更）育成
8月　7日(金)　ホクレン豊富地域家畜市場　（豊　富）育成
8月 20日(木)　ホクレン根室地区家畜市場　（中標津）
8月 21日(金)　ホクレン釧路地区家畜市場　（大楽毛）
8月 26日(水)　ホクレン北見地区総合家畜市場　（佐呂間）
8月 27日(木)　ホクレン十勝地区家畜市場　（音　更）
8月 28日(金)　ホクレン豊富地域家畜市場　（豊　富）

ホクレン家畜市場所在地及び担当支所（問合せ先）

市場名	市場所在地	電話番号	担当支所・課	電話番号
南北海道家畜市場	勇払郡安平町早来新栄4番地	0145-22-4109	苫小牧支所　酪農課	0144-36-1431
豊富地域家畜市場	天塩郡豊富町上サロベツ569番地の1	0162-82-3150	稚内支所　酪農課	0162-34-2131
十勝地区家畜市場	河東郡音更町字音更西2線9-1	0155-42-2231	帯広支所　酪農課	0155-23-4130
北見地区総合家畜市場	常呂郡佐呂間町西富127番地2	01587-2-2689	北見支所　酪農課	0157-23-9003
釧路地区家畜市場	釧路市大楽毛86番地1	0154-57-8457	釧路支所　酪農課	0154-23-6163
根室地区家畜市場	標津郡中標津町南中10番2	0153-72-1366	中標津支所　酪農課	0153-72-9967
ホクレン本所 酪農部 家畜販売課	札幌市中央区北4条西1丁目3番地	011-232-6188		

☆家畜車の手配につきましても、各市場担当課にて承っておりますのでご相談下さい。

北 海 道 乳 牛 産 地 情 報

（令和２年７月１日現在）

事務所	畜　種	相場（万円）	価格状況	管　内　状　況
札幌管内	育成牛(10-12月令) 初妊牛 経産牛	３８～４５ ６５～７５ ４０～５０	横這い やや弱含み 弱含み	札幌管内の６月中旬までの生乳生産量前年比は、函館管内月計で104.2%、累計で104.3%、苫小牧管内月計で101.4%、累計で101.8%の実績となっております。 ７月の初妊牛動向といたしまして、９月分娩が中心となります。６月管内乳牛市場が夏分娩の影響もあり、平均相場が下がったことから、庭先購買価格もやや弱含みに推移するものと思われます。腹別では、F1腹・雌雄選別腹どちらも同等の価格で推移するものと思われます。出回り頭数は少ない地域ではありますが、優良牛や高能力牛の多い地域でもありますので、オーダーがありましたらお早めにご連絡いただきますようお願いいたします。
釧路管内	育成牛(10-12月令) 初妊牛 経産牛	４０～４７ ６８～７６ ４０～５０	横這い 弱含み 横這い	根釧管内の６月中旬までの生乳生産量前年比は、釧路管内月計で100.4%、累計で101.7%、中標津管内月計で101.9%、累計で103.3%の実績となっております。 ７月の初妊牛動向といたしまして、９月分娩が中心となります。６月の管内乳牛市場が弱含みで推移したことから、庭先購買価格は弱含みとなることが予想されます。庭先購買における腹別の価格動向につきましては、先月までは軟調な動きをみせていた和牛受精卵移植腹がやや堅調な動きとなってきました。F1腹・雌雄選別腹も同等の価格で推移するものと思われます。育成牛・経産牛につきましては、横這いで推移するものと思われます。
帯広管内	育成牛(10-12月令) 初妊牛 経産牛	４０～４７ ６８～７８ ４０～５０	横這い やや弱含み 弱含み	帯広管内の６月中旬までの生乳生産量前年比は、帯広管内月計で101.5%、累計で102.6%の実績となっております。 ７月の初妊牛動向といたしまして、９月～10月分娩が中心となります。６月管内乳牛市場の初妊牛平均相場が前回より下がったことから、庭先購買価格はやや弱含みで推移するものと思われます。また、経産牛も同様に弱含みで推移するものと思われます。 管内の乳牛市場が６月から８月まで毎月１回の開催となり、市場の出品頭数が多くなることから、秋分娩までは相場が軟調に推移するものと予想されます。初妊牛の資源につきましては、F1腹・雌雄選別腹のどちらも例年どおりの頭数に確保できる状況となっておりますので、オーダーがありましたらお早めにご連絡いただきますようお願いいたします。
道北管内	育成牛(10-12月令) 初妊牛 経産牛	３８～４６ ６８～７６ ４０～５０	やや弱含み やや弱含み やや弱含み	道北管内の６月中旬までの生乳生産量前年比は、稚内管内月計で101.4%、累計で101.5%、北見管内では月計で102.5%、累計で103.0%の実績となっております。 ７月の初妊牛動向といたしまして、９月分娩が中心となります。直近に開催された乳牛市場では価格がやや落ち着いてきたこともあり、庭先購買価格もやや弱含みになると思われます。初妊牛の資源につきましては、前年並みと思われますが、一部の地域によっては、前年に比べてF1腹の割合がやや増えるとの情報もあります。育成牛と経産牛の価格につきましては、初妊牛と同様にやや弱含みで推移すると思われます。情勢によっては急な相場変化もあり得るため、購買をご計画の際はお早めにご連絡いただきますようお願いいたします。
道内総括	育成牛(10-12月令) 初妊牛 経産牛	３８～４７ ６８～７８ ４０～５０	やや弱含み やや弱含み やや弱含み	道内の６月中旬までの生乳生産量前年比は101.6%、累計で102.6%の実績となっております。道内では、各地域１番牧草の収穫がスタートしております。 ７月の初妊牛動向といたしまして、９月～10月分娩中心となります。各管内の初妊牛相場は、夏分娩腹のリスクを意識した相場となり軟調に推移しております。秋分娩腹の購買が中心となりましても、今年は資源状況が豊富なことから、育成牛・経産牛も含め、相場が軟調に推移すると予想されます。また、腹別での価格差も無くなっております。今後も相場動向に注視しながら庭先選畜購買を中心に安定した搾乳用素牛を供給してまいりますので、導入の計画がございましたら、お早目に弊会担当者までご連絡いただきますよう宜しくお願いいたします。

＊上記相場は、血統登録牛（中クラス）の庭先選畜購買による予想相場です。

庭先選畜購買のため、市場購買とは異なります。

全国酪農業協同組合連合会（全酪連）

札　幌　支　所

☎011-241-0765

毎度、乳牛購買事業に大変ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
乳牛の導入計画がありましたら、最寄りの支所へご一報下さい。
担当者がお伺いし、最近の状況をご説明し、納得いただけるよう購買のお手伝いを致します。
また、購買後の輸送・事故処理は責任を持って最寄りの支所と札幌支所がお世話申し上げます。

《各事務所電話番号》
釧路事務所　☎（0154）52-1232
根室駐在員事務所　☎（0153）76-1877
帯広事務所　☎（0155）37-6051
道北事務所　☎（01654）2-2368

令和２年７月１０日

輸 入 粗 飼 料 の 情 勢

全酪連大阪支所
酪農生産研究会

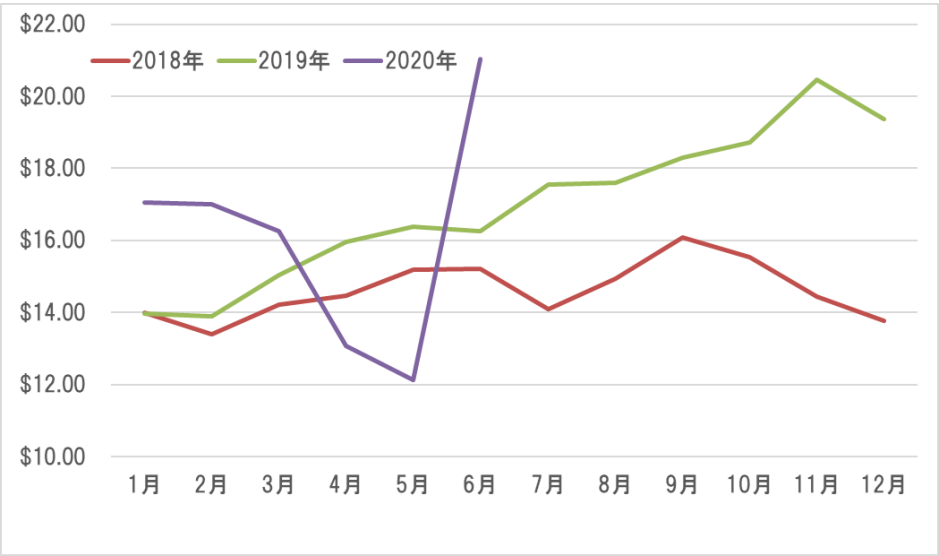
北米コンテナ船情勢

徐々に再開する世界的な経済活動を背景にコンテナ貨物の流通は回復傾向にあります。しかし全世界の貨物流通量は、ＣＯＶＩＤ－１９発生前と比較し２割ほど低い水準で、いまだに航路によっては減便が行われながら運航が続いています。

米国西海岸ＰＮＷのシアトル・タコマ港や内陸の保税貯蔵置き場であるソルトレイクシティでは空コンテナの不足は続いていますが、ＰＳＷのロサンゼルス・ロングビーチ港では貨物の流通が徐々に回復しているため比較的、空コンテナを確保できるようになっています。

米国乳価状況

７月１日にUSDA（米国農務省）が発表した６月の全米平均クラスⅢ乳価は、乳製品１００ポンドあたり＄２１．０４と前月比＄８．９急上昇しています。＄２０台の乳価は６年ぶりです。この動きはＣＯＶＩＤ－１９の影響を受け米国国内で減産が行われことと、政府の買い支えにより乳製品の在庫率が低迷し同時に外食産業や小売りが再開したことで需要が回復傾向にあることが要因と考えられます。



（出典：USDA　全米平均クラスⅢ乳価　単位：米国ドル/１００ポンド）

ビートパルプ

【米国】

２０年産ビートパルプの作付面積は昨年比でわずかに増加しており、生産量は例年並みもしくは若干の増加が予想されています。一部の地域で降雨がありましたが、多くの地域で好天に恵まれており順調に生育しています。

アルファルファ

ワシントン州

既報の通り主産地コロンビアベースンでは南部を中心に１番刈の収穫期に断続的な降雨があったため多くの雨当たり品が発生しました。雨当たりを避けられたアルファルファも極力不測の降雨を避けるために日中にベーリングされたものが多く、例年以上にドライ気味の品質が多く、葉付きの良い上級品の発生は限定的です。また例年に比べ茎がやや細い傾向にあることも２０年産の特徴です。

現在コロンビアベースンでは２番刈の収穫が始まっています。収穫序盤、南部のいくつかの圃場で雨当たりが発生していますが、その後天候は持ち直しておりベーリングが本格化しています。好天が続いているため、２番刈は良品の発生が見込まれています。

産地相場は１９年産繰り越し在庫も無く、国内外からの需要も強いため上級品は昨年の同期に比べ若干強含みで取引されています。１ 番刈で上級品の発生割合が少なかったことから、２ 番刈以降も上級品については産地相場は堅調に推移すると見込まれています。

（アルファルファ１番刈　コロンビアベースン　６月中旬撮影）

オレゴン州

　オレゴン州南部クラマスフォールズではアルファルファの１番刈の収穫が終了しています。一部降雨の影響を受け雨当たりが発生していますが、綺麗な上級品も発生しており全体では例年並みの作況となっています。オレゴン州中部クリスマスバレーは１番刈の収穫は終盤を迎えています。作況は良いもののワシントン州産１番刈の不作を受けて産地相場は堅調です。

（アルファルファ１番刈　クラマスフォールズ　６月下旬撮影）

ネバダ州・ユタ州

　ネバダ州西部のイエリントン周辺では 1 番刈の収穫が終了しています。収穫中の６月中旬に降雨があり一部で雨当たりの被害が出ています。

　ユタ州では 1 番刈の収穫作業は終了しています。当地は雨当たりの被害を殆ど受けずに収穫できた数少ない地域の一つとなりました。両産地とも米国内の乳価が復調していることを背景に需要が強くなっており産地の相場は堅調です。

カリフォルニア州

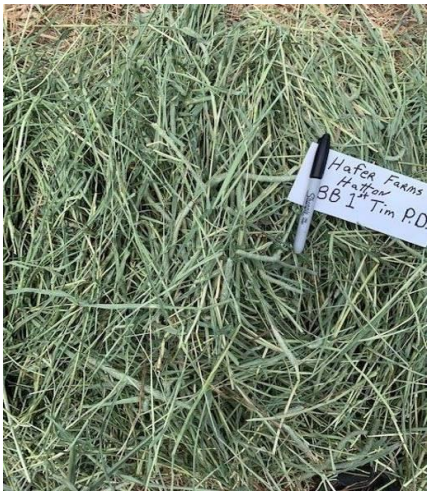
　カリフォルニア州南部インペリアルバレーでは、４番刈の終盤を迎えており、一部の生産者では５番刈を開始しています。産地ではすでに気温が４０℃を超えており、サマーヘイと呼ばれる中級品以下の品質を中心に発生しています。

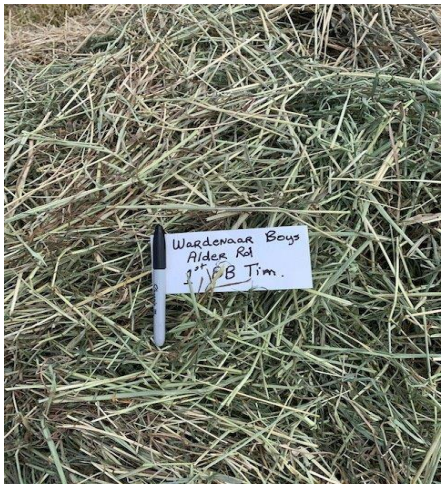
米国産チモシー

　主産地であるコロンビアベースンでは１番刈の収穫作業が終了しました。南部を中心に収穫期に断続的な降雨があったため、上級品の発生は限定的となり、多くが中級品から低級品となっています。品質については上級品であっても豊作であった１９年産に比べると、２０年産は茎質や茶葉の混入割合などやや劣る傾向にあります。

　もう一つの主産地であるエレンズバーグでは６月中旬から収穫作業が開始しており、

現在収穫は終盤を迎えております。６月下旬から天候が落ち着いたことで、上級品がいくつか発生しています。しかし２０年産として上級品の発生量が限られていることから、産地では輸出業者の旺盛な買い付けが行われており、上級品の価格は１９年産に比べ大幅に上昇しています。他方で中級品以下の価格は落ち着いているため、２０年産は上級品と中級品以下の価格差が例年以上に大きくなっています。



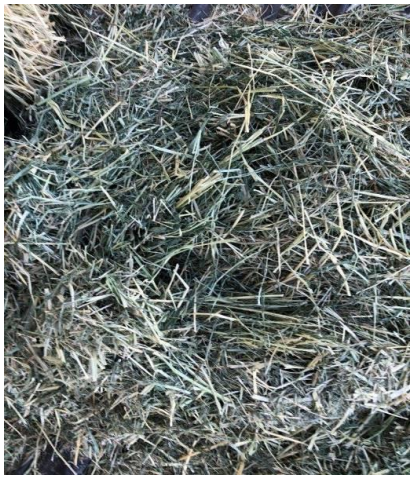


（１番刈上級品チモシー（左）、１番刈低級品チモシー　７月上旬撮影）

スーダングラス

主産地であるインペリアルバレーでは２０年産１番刈スーダンの収穫が後半を迎えています。２０年産は収穫開始が２－３週間遅れたことで、茎のサイズが安定した上級品の発生は例年よりも少なく、また茶葉の混入したスーダンの発生が例年よりも多くみられています。

産地灌漑局によると２０年産は６月２５日発表の作付面積４２，５４６エーカーをピークに７月１日時点では４２，０３２エーカーとなっています。これは昨年比同期比９％少ない水準となっています。価格については直近のチモシー高騰を受け、スーダンへの引き合いが増加しており産地では上級品を中心に価格がやや上昇しています。



（２０年産スーダン上級品　６月下旬撮影）

クレイングラス（クレインは全酪連の登録商標です）

産地では２番刈の収穫が後半戦を迎えており、スケジュールの早い生産者では３番刈の収穫を開始しています。２番刈の品質は１番刈と異なり雑草の混入は少なく、輸出に適した品質が生産されています。相場については他の草種が上昇している中、クレイングラスの価格は比較的落ち着いています。

他方で産地では生産者にとって魅力的な価格でなくなっているため３番刈を最後に他の作物へ転作する動きも出ています。

ストロー類（フェスキュー・ライグラス）

産地では種子の収穫が例年よりも１週間ほど遅れて開始しています。このまま好天が続けば７月中旬頃からフェスキュー 、アニュアル種ライグラスストロー、ペレニアル種ライグラスストローの順にストローのベーリングが開始されます。１９年産は主産地のウィラメットバレー近郊に新設したバイオマスプラントが５万トンのアニュアル種ライグラスストローを買付しており、20 年産は６万～７万トン程度になることが予想されています。今後の産地相場の動向に注視が必要です。

カナダ産チモシー

20 年産の作付面積につきましては、19 年産とほぼ同水準になると予想されています。産地では生育期において冷涼な気候が続いたため、アルバータ州南部レスブリッジでは例年より１週間遅い７月上旬から１番刈の収穫が開始しています。

非灌漑エリアである同州中部のクレモナもやや冷涼な天候によりスローな生育が続いています。土壌水分は良好で今のところ単収は平年並みの１エーカーあたり２．２５－２．５０ トンが期待され、７月下旬ころからの収穫が見込まれています。

（２０年産カナダチモシー　アルバータ州南部　７月上旬撮影）

豪州産オーツヘイ／ウィートストロー

オーツヘイの播種作業は完了しています。６月中に西豪州の内陸を除き、産地で降雨がありました。引き続き土壌水分は良好で温暖な気候も手伝い生育は順調です。

豪州統計局発表の輸出統計によると今年１月から５月までに各国に輸出された豪州産オーツヘイ及びウィートヘイは前年比１２１％と大幅に増加しています。特に中国向けは前年対比で倍近い数量が輸出されています。これは中国国内の自給飼料の不作が主要因とされており、引き続き強い需要があり各輸出業者の製造スケジュールは逼迫しています。こういった各国からの強い引き合いを背景に産地相場は堅調です。

	2020 1月-5月	2019 1月-5月	前年比 1月-5月
日本	181,032	189,605	95.5%
韓国	72,283	64,234	112.5%
中国	155,656	78,544	198.2%
台湾	39,149	36,198	108.2%
総計	466,855	383,462	121.7%

出典：豪州統計局 ABS(Australian Bureau of Statistics)

豪州コンテナ船情勢

ここ数か月、空コンテナの確保が厳しい状況が続いていましたが、６月下旬頃から全港的に状況が改善され始めています。しかしながら船のスケジュールは現状も不安定な状況が続いています。

以　上

A飼料

乳脂肪対策に！

デイリーパル 98

パルミチン酸が決め手！

包装：25kg紙袋

通常 5,481円⇒

¥4,973－（税抜き）

☆飼料の種類：飽和脂肪酸

☆特長

高パルミチン酸

パルミチン酸を98％以上含有し、嗜好性にも優れています

高エネルギー

植物性油脂由来で高いエネルギーです

高作業性

サラサラとしたビーズ状で飼料に混合しやすい

生産性の向上

9月末までの組合員向けキャンペーン価格

包材

25kg/袋

ビーズ状

お問い合わせは… >>

全酪連　近畿事務所　：0794－62－5441

Your Partner 全酪連

フルカラー版は組合ホームページからご覧いただけます。